



クラシックフォームへのフィールドの追加

ラボ 3.2



ラボの目標

ここでは、以下の内容について学習します。

- Incident テーブルに [Pilot] 列を追加する
- クラシックフォームにフィールドを追加する

ラボの前提: 3.1

このラボは今後のラボで使用します: [4.1](#)、[4.2](#)、[4.3](#)、[6.1](#)

シナリオ

インシデントと問い合わせについて、テスト(パイロット)時のものとそれ以外ものを特定する

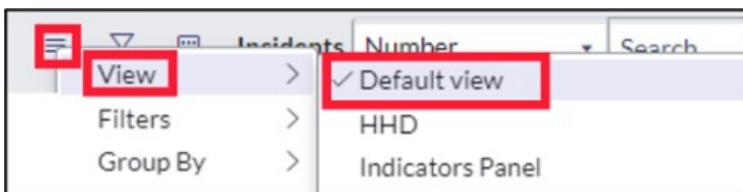
- クラシックフォームのデフォルトビューに [Pilot] チェックボックスを追加します。

セクション 1: クラシックフォームに [Pilot] チェックボックスを追加する

1. [All] > [Incident] > [Open] に移動します。
2. [Incidents] リストで、Default ビューになっていることを確認します。

The screenshot shows the ServiceNow Incidents list view. At the top, there are filter buttons for 'All' and 'Active = true'. Below that is a search bar with a magnifying glass icon and dropdown menus for 'Number' and 'Opened'. There are two 'Search' buttons at the bottom of the search area. The main table has columns for 'Number' and 'Opened'. A single row is selected, showing the number 'INC0010006' and the timestamp '2022-08-18 14:59:54'. The 'Number' column header is highlighted with a red box.

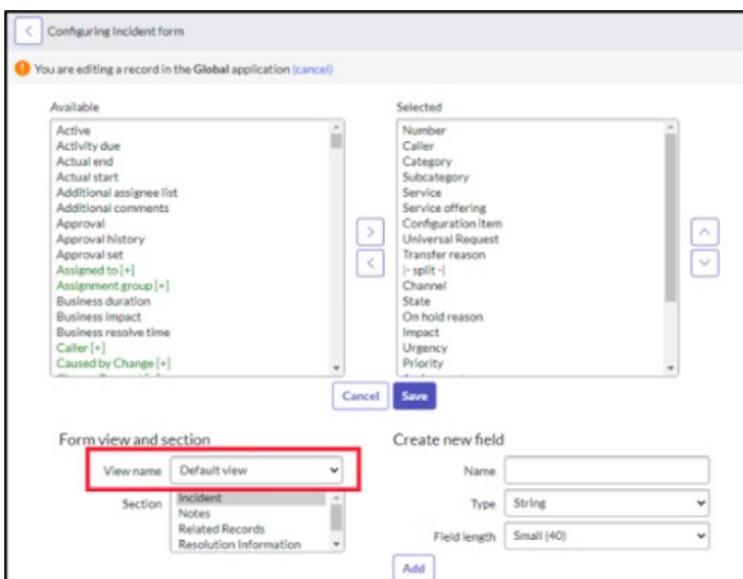
メモ: テーブルの横に [View:] のラベルがない場合は、Default ビューになっています。HHD などの別のビューが選択されている場合は、リストコントロールメニューから Default ビューを選択します。



3. [New] を選択してインシデントの新しいレコードフォームを開きます。
4. フォームヘッダーを右クリックし、[Configure] > [Form Layout] の順に選択します。

メモ: この作業はフォームデザイナーでも可能です。

5. [Form view and section] の下に表示される [View name] が [Default view] になっていることを確認します。



6. [Selected] リストに [Pilot] フィールドがあるかどうか調べます。

対象のフィールドはリストの一番下にありました。[Pilot] フィールドを作成すると、自動でデフォルトのフォームに追加されます。

7. [Pilot] フィールドを [Configuration item] フィールドの下に移動します。
8. [Save] をクリックします。
9. [Pilot] フィールドが正しい場所に表示されます。

A screenshot of an incident record form. It includes fields for 'Number' (INC0010005), 'Caller' (with a search icon), 'Category' (Inquiry / Help), 'Subcategory' (-- None --), and 'Service' (with a search icon). The 'Caller' field is highlighted with a red box.

Service offering	<input type="text"/>	
Configuration item	<input type="text"/>	
→ Pilot <input type="checkbox"/>		
* Short description	<input type="text"/>	

お疲れさまでした。このアクティビティはこれで完了です。

© 2024 ServiceNow, Inc. All Rights Reserved.

servicenow

ラボの重要ポイント
▼